



◀ 掘立柱建物の柱穴の跡



出土した時の須恵器壺 ▶
柱の穴から見つかりました。お祀りに使われたのかもしれませんが。

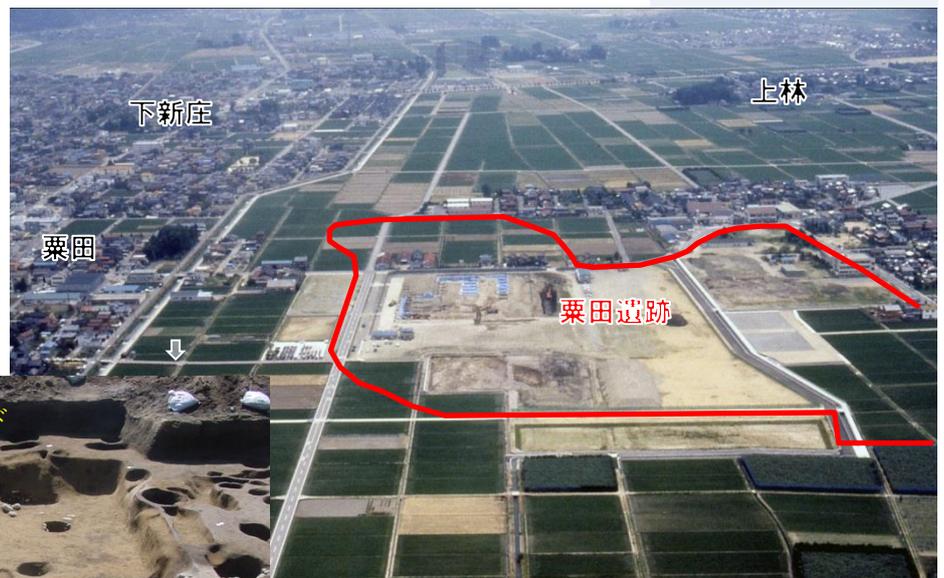
近くの遺跡



あわた
栗田遺跡

栗田遺跡は、^{じょうもん}縄文時代・古代・中世の遺跡で、奈良・平安時代（8～9世紀）では、竪穴建物や、倉庫に使用したとされる掘立柱建物、そして食器に使われたと思われる土器が多数出土しました。

その中でも、^{すえき}須恵器の坏と、^{はじき}土師器の皿の底にそれぞれ「七」「大」の文字を記した土器を発見しました。この文字は粘土が乾く前に刻まれたようです。



栗田遺跡全景



◀ 調査でみつかったカマドを備えた竪穴建物